



みどり
水土里ネット

21世紀の農の夢を創る

ホームページアドレス

<http://www.midorinet-miyazaki.com/>

目次

- 1. 残暑お見舞い申し上げます 水土里ネット宮崎 会長 丸目 賢一 2
- 2. 残暑お見舞い申し上げます 宮崎県農政水産部 部長 郡司 行敏 3
- 3. 宮崎県農業農村整備事業推進委員会が提案活動を実施 4
- 4. 土地改良事業団体連合会九州協議会並びに
九州農業農村整備事業推進協議会が合同政策提案活動を実施 5
- 5. 平成 27 年度都城地区土地改良協議会 第 1 回水土里ネット役職員研修会を開催 5
- 6. 西臼杵地区土地改良協議会通常総会を開催 6
- 7. 東臼杵地区土地改良協議会通常総会を開催 6

2015
8

**残暑お見舞い
申し上げます**

会員の皆様には健康に留意してご活躍下さい

理 事	猪股 敏雄	常務理事	西川 和孝	副会長	前田 穰	会 長	丸目 賢一	理 事	大淀川右岸土地改良区 長
理 事	郡司 行敏	理 事	相葉 雄三	理 事	肥後 正弘	理 事	山口 長徳	理 事	昭和土地改良区 長
理 事	崎田 恭平	理 事	池田 宜永	理 事	日高 昭彦	理 事	川南町 長	理 事	三納川筋土地改良区 長
理 事	宮崎県農政水産部長	理 事	黒木 健二	理 事	米良 成志	理 事	五十鈴土地改良区 長	理 事	湯之元土地改良区 長
理 事	猪股 敏雄	理 事	原田 俊平	理 事	五ヶ瀬町 長	理 事	宮崎市生目土地改良区 長	理 事	速日峰土地改良区 長
理 事	猪股 敏雄	理 事	甲斐 太郎	理 事	川野 恒道	理 事	代表監事	理 事	他職員一同
理 事	猪股 敏雄	理 事	川野 恒道	理 事	甲斐 太郎	理 事	代表監事	理 事	他職員一同

残暑お見舞い申し上げます



水土里ネット宮崎 会長

丸目 賢一

会員の皆様には、平素より本会の運営に特段のご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、農業・農村を取り巻く情勢は、農業者の高齢化、担い手の減少等の構造的な課題に加え、TPP 問題、耕作放棄地の増大など依然として厳しい状況が続いております。このような状況が続けば集落機能の低下が懸念され、農業農村の多面的機能にも大きな影響を与えることが危惧されています。

このような中、国におかれましては、「農林水産業・地域の活力創造プラン」を踏まえ、「新たな食料・農業・農村基本計画」が3月末に閣議決定されました。新たな基本計画では、農業や食品産業の成長産業化を促進する「産業政策」と、農業・農村の多面的機能の維持・発揮を促進する「地域政策」を車の両輪として、食料・農業・農村施策を展開していくこととされており、今後若者たちが希望をもてる「強い農業」と「美しく活力ある農村」の実現に向けて全力で取り組んでいくこととされています。

また、県におかれましては、「第七次農業農村振興長期計画」の目標である「みやざき農業の新たな成長産業化」の実現を目指して、農業の持続的発展を支える生産基盤の整備や、豊かな地域資源を活用した魅力ある農村地域の創造に向けて、各種施策を積極的に推進しておられます。

本会と致しましても、農地・農業用水はもとより農村地域を守り繋ぐ組織としての使命を再認識し、健全な形で次世代へと継承していくため、更なる技術力の向上を図り、農業生産基盤の整備や農業水利施設等の保全管理対策を積極的に推進していきます。また、多面的機能支払交付金や農地中間管理事業などの各種施策の円滑な推進に貢献し、地域リーダーである水土里ネットの能力が十分発揮出来るよう会員の皆様方との連携強化に努め、豊かで活力ある農業・農村の創造に向け役職員一丸となって邁進していく所存でございます。

まだまだ暑い日が続いております。皆様方におかれましては、十分ご自愛して頂き、本会の取り組みに今後もお一層のご理解を賜りますようお願い申し上げます。残暑見舞いのご挨拶といたします。

残暑お見舞い申し上げます



宮崎県農政水産部 部長
郡司 行敏

会員の皆様には、平素から本県農業・農村の振興と発展に格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は全国お茶まつり宮崎大会が開催され、2名の生産者が最高賞の農林水産大臣賞を受賞されるとともに、高千穂郷・椎葉山地域が世界農業遺産の国内候補地域として承認されるなど、本県農業の今後の躍進につながる明るい話題が相次ぎました。

さらに、今年9月には、「食」をテーマとして現在開催されているイタリア・ミラノ国際博覧会への出展、11月には全国の意欲ある担い手が一堂に会する「全国農業担い手サミット」が本県で開催されるなど、本県の農業・畜産物を、全国あるいは世界に情報発信する絶好の機会が到来することから、県といたしましては、関係機関・団体等と連携しながら、本県農業の振興に最大限つながるよう活用してまいりたいと存じます。

一方で、担い手の減少やTPP交渉の進展など、昨今の農水産業を取り巻く情勢は大変厳しい状況にあります。国におきましても、国内外の新たな需要の取り込み等を通じて農業や食品産業の成長産業化を進める「産業政策」と、農業・農村の多面的機能の維持・発揮を促進する「地域政策」を車の両輪として施策を展開することとして、新たな「食料・農業・農村基本計画」が本格的に始動するなど、我が国の農政は大きな転換期を迎えています。

このため、県におきましても、「第七次宮崎県農業・農村振興長期計画」に基づき、産業間・地域間の垣根を越えた「連携」と「参入」による「農業の成長産業化」を推進してまいりました。今後はさらに、国の新たな政策を積極的に活用して産地の構造改革を進めるとともに、宮崎の豊富な農林水産物を活用したフードビジネスの展開についても積極的に推進してまいりたいと考えております。

このような改革や施策を具体的に進めていくためには、多様な取組を支える強い農業生産基盤が必要であり、ほ場・農業用水などの生産基盤整備、農地・農業用施設の防災対策や農業用施設の適正な保全管理による長寿命化対策などの農業農村整備事業を集中的に展開しているところであります。

とりわけ土地改良区は、この農業用施設の管理主体として農業生産の維持向上に重要な役割を果たすとともに、換地による地区内農地の集団化など土地改良事業を契機とする農地の利用集積などを担うべき組織として、今後その役割はますます重要になるものと考えております。

また、県では宮崎県土地改良区統合整備基本計画に基づき、土地改良区の統合化を推進し、維持管理体制の再編整備と組織運営体制の強化を図っているところでありますので、皆様方の御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

最後に、会員の皆様方の今後ますますの御発展と御多幸を祈念いたしまして、残暑見舞いの御挨拶いたします。

宮崎県農業農村整備事業推進委員会が提案活動を実施

宮崎県農業農村整備事業推進委員会（前田穰委員長：綾町長）は、宮崎県の農業農村整備事業の計画的推進を図るため、平成 28 年度農業農村整備事業当初予算の確保と本県への重点配分等を目的として提案活動を実施した。

提案活動は、宮崎県の農業農村を取り巻く現状と課題及び事業推進の必要性などを訴え、平成 28 年度当初予算の確保と本県への重点配分等について下記のとおり提案した。

7 月 16 日は九州農政局において前田委員長を先頭に、県より凶師郁夫農村整備課課長補佐、水土里ネット宮崎から猪股敏雄常務理事が出席し、井上明九州農政局長ほか幹部職員に対し提案書を手渡し提案した。

また、7 月 30 日は衆・参議員会館及び農林水産省において、前田委員長を先頭に、県より河野善充農村計画課長と甲斐康真農村整備課長、水土里ネット宮崎から猪股敏雄常務理事が出席し県選出国會議員、農林水産省幹部職員等に対して提案書を手渡し提案を行った。

◆九州農政局における提案活動



井上明局長への提案の様子



山田耕土整備部長への提案の様子

◆県選出国會議員、農林水産省における提案活動



県選出国會議員への提案の様子
(左から長峯誠議員、武井俊輔議員、江藤拓議員、松下新平議員)



佐藤速水農村政策部長への提案の様子

記

- 一、農業農村整備事業平成28年度当初予算の確保と本県への重点配分
- 一、平成27年度における追加的な予算措置
- 一、国営造成施設の適切な管理に向けた支援
- 一、多面的機能支払制度の推進に向けた支援

土地改良事業団体連合会九州協議会並びに九州農業農村整備事業推進協議会が合同政策提案活動を実施

土地改良事業団体連合会九州協議会（田中源一会長：水土里ネットさが会長）並びに九州農業農村整備事業推進協議会（江里口 秀次会長：佐賀県小城市長）は、平成 28 年度農業農村整備事業当初予算の確保などを要旨とする合同政策提案活動を行った。



合同政策提案会の様子(九州農政局)



林農水産大臣への提案の様子
(丸目会長左から2番目)

提案活動は、7月16日に九州農政局において井上明九州農政局長をはじめ、幹部職員出席のもと会議形式で行い、30日は農林水産省農林水産大臣室において林芳正農林水産大臣へ直接提案を行い、平成28年度農業農村整備事業当初予算の確保及び、土地改良区の健全な運営を図るための公的助成制度の創設など下記事項について提案を行った。

記

1. 農業農村整備事業予算の確保
2. 農業農村整備事業における地元負担金の軽減
3. 水土里情報システムの更新に係る助成
4. 多面的機能支払交付金制度の推進
5. 土地改良区の健全な運営のための支援

平成27年度都城地区土地改良協議会第1回水土里ネット役職員研修会を開催

都城地区土地改良協議会（池田宜永会長：都城市長）は、去る7月8日北諸県農業改良普及センターにおいて、会員及び関係者69名の出席のもと役職員研修会を開催した。

研修会は、相葉雄三副会長（水土里ネット師々目理事長）の開会挨拶にはじまり、宮下敦典北諸県農林振興局長の来賓挨拶後に3名の講師による研修が行われた。

研修は①「情勢報告」、②「農地中間管理事業」、③「多面的機能支払制度」の内容で、水土里ネットの役職員の方々には有意義な研修となった。



研修会の様子

【研修内容】

「情勢報告」

北諸県農林振興局農村計画課 課長 甲斐次義

「農地中間管理事業について」

北諸県農林振興局地域農政企画課 畑かん営農推進担当主幹 押川浩一

「多面的機能支払制度について」

水土里ネット宮崎 技術調整主査 春永美和

西臼杵地区土地改良協議会通常総会を開催

西臼杵地区土地改良協議会（会長：原田俊平五ヶ瀬町長）は、去る 7 月 23 日ゆめゆめプラザ・TAC（高千穂町）において、会員及び関係者 67 名出席のもと平成 27 年度通常総会を開催した。

はじめに原田会長が挨拶を行い、次に土地改良事業の推進に功績のあった 3 名に対し土地改良功労者表彰が行われ、原田会長より表彰状と記念品が贈呈された。

引き続き、松岡弘高西臼杵支庁長、猪股敏雄水土里ネット宮崎常務理事より挨拶が述べられた後、議事に入り提案された 7 議案について、全て原案どおり承認され、会は盛会裡に終了した。

土地改良功労者表彰受賞者

土地改良区名	役職名	氏名
水土里ネット高千穂	理事長	田崎 耕平
水土里ネット上 寺	前理事長	興 柁 定満
水土里ネット黒 口	前理事長	佐藤 智光



原田会長（中央）と土地改良功労者表彰受賞者

東臼杵地区土地改良協議会通常総会を開催

東臼杵地区土地改良協議会（会長：首藤正治延岡市長）は、去る 7 月 28 日マリエールオークパイン延岡において、会員及び関係者 50 名出席のもと平成 27 年度通常総会を開催した。

はじめに首藤会長が挨拶を行い、次に土地改良事業の推進に功績のあった 8 名に対し土地改良功労者表彰が行われ、首藤会長より表彰状と記念品が贈呈された。

引き続き、福満和徳東臼杵農林振興局長、猪股敏雄水土里ネット宮崎常務理事より挨拶が述べられた後、議事に入り提案された 4 議案について、全て原案どおり承認され、会は盛会裡に終了した。



首藤会長（中央）と土地改良功労者表彰受賞者

土地改良功労者表彰受賞者

土地改良区名	役職名	氏名
水土里ネット延岡市	理 事	横 山 延 市
水土里ネット延岡市	前 理 事	甲 斐 照 英
水土里ネット延岡市	理 事	高 田 博 文
水土里ネット延岡市	用排水調整委員	佐々木 武 士
水土里ネット延岡市	用排水調整委員	高 田 睦 雄
水土里ネット延岡市	用排水調整委員	鶴 羽 恵 隆
水土里ネット延岡市	用排水調整委員	寺 田 勝 一
水土里ネット延岡市	用排水調整委員	松 田 純 二

9月の予定

- 8日 宮崎県への要請活動(宮崎県庁)
- 8日 平成27年度 第1回理事会(本会)